

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別

2018年33週(08月13日～08月19日) 2018年08月23日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	191	0.04	4104	1.34	972	0.32	2553	0.83	7664	2.50	614	0.20
山梨県	-	-	7	0.29	4	0.17	14	0.58	22	0.92	2	0.08
中北	-	-	5	0.63	-	-	5	0.63	15	1.88	-	-
中北峡北	-	-	1	0.20	1	0.20	2	0.40	1	0.20	2	0.40
峡東	-	-	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.20	3	0.60	4	0.80	6	1.20	-	-
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年33週(08月13日～08月19日)コメント

ヘルパンギーナは中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内で警報レベルを下回りましたが、富士・東部保健所管内では依然として多い報告数となっています。ヘルパンギーナはいわゆる夏かぜの代表的なウイルス性疾患です。接触、飛沫により感染しますので、手洗い、うがいを励行しましょう。

夏休み期間中です。海外旅行を予定されている方は、渡航中に感染症に罹らないよう、渡航先の感染症情報を確認しましょう。詳しくは当センターホームページ内の「夏休みにおける海外での感染症予防について」(厚生労働省ホームページへリンク)を参考にしてください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:なし

山梨県集計(2018年33週(08月13日～08月19日))で報告が多い疾病順
ヘルパンギーナ 1.75 / 定当

全国集計(2018年33週(08月13日～08月19日))で報告が多い疾病順
感染性胃腸炎 2.50 / 定当
ヘルパンギーナ 1.48 / 定当
RSウイルス感染症 1.34 / 定当
手足口病 1.00 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年33週(08月13日～08月19日))
ヘルパンギーナ 富士・東部 5.40 / 定当

2018年33週(08月13日～08月19日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	3079	1.00	570	0.19	1052	0.34	4526	1.48
山梨県	13	0.54	8	0.33	3	0.13	42	1.75
中北	7	0.88	3	0.38	2	0.25	7	0.88
中北峡北	1	0.20	-	-	-	-	4	0.80
峡東	1	0.25	1	0.25	-	-	2	0.50
峡南	-	-	-	-	-	-	2	1.00
富士・東部	4	0.80	4	0.80	1	0.20	27	5.40

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年33週(08月13日～08月19日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	129	0.27	1	0	7	0.01
山梨県	6	0.60	-	-	1	0.10
中北	1	0.33	-	-	1	0.33
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	4	2.00	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	1	0.50	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】